

157 株主通信

第 157 期 2020年4月1日 → 2021年3月31日

 新家工業株式会社

証券コード 7305

株主の皆様へ



取締役社長

井上 智司

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、第157期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により景気は加速度的に悪化しました。感染拡大防止と経済活動との両立を図る動きの中において、景気は持ち

直しの兆候が見られるものの感染再拡大の懸念も根強く、経済活動は抑制を余儀なくされております。

このような情勢のもと、当社グループも売上高の減少を余儀なくされる中、収益の確保に向け、販売製品の価格是正を進め、主力の鋼管事業を中心に様々な顧客ニーズに柔軟かつ迅速な対応を図るよう積極的な営業展開を実施するとともに、製品の安定供給に努め、設備稼働率の向上とコスト削減に努力しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は36,504百万円(前年度比11.1%減)、営業利益713百万円(前年度比44.1%減)、経常利益

956百万円(前年度比34.7%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は1,284百万円(前年度比81.7%増)となりました。なお、期末配当につきましては、安定的かつ継続的な配当を行なう基本方針に基づき、当期の業績ならびに今後の事業展開を勘案いたしまして、1株につき45円とさせていただきます。これにより、中間配当(1株につき20円)を含めました当期の年間配当金は1株につき65円となります。

今後の見通しにつきましては、いち早く感染症抑え込みに成功した中国をはじめ、各国政府による景気回復策が奏功し、それに伴う国内の輸出関連企業等の業績改善が見込まれるものの、ワクチン接種の遅れによる個人消費やコロナ禍で打撃を受けた内需関連企業の回復には時間を要するものと思われま

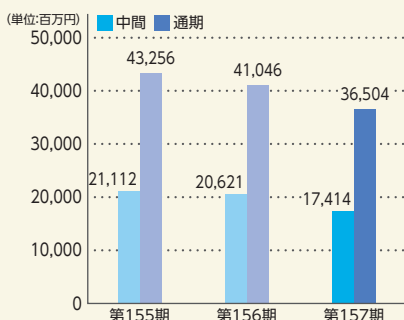
す。鋼管業界におきましては、拡大を続けた自動車関連において世界的な半導体不足が懸念される等の不安材料はあるものの、住宅関連などの内需の回復も見込まれ、鋼管製品の需要は底堅いものと予想されます。

当社グループでは、「中期経営計画(2023)」に基づき、「モノづくりへのこだわりで世の中の課題をカタチに変える」をテーマに、今後3年間を「今後の成長と発展に向けた基礎固めの期間」と位置付け、創業以来100年を超える伝統と蓄積を生かしつつ、新たな時代の持続的成長に向けた体制の構築と企業体質の強化のため、「変化」と「変革」により事業の抜本的な見直しを図り、モノづくりの原点である世の中のニーズに応え、社会の発展に資する企業への成長を目指してまいります。

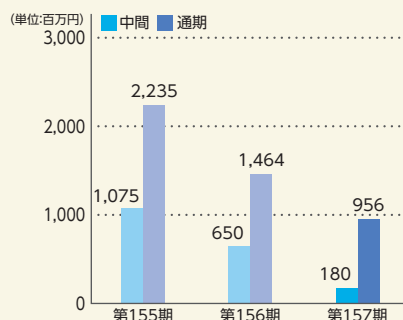
2021年6月

財務ハイライト(連結)

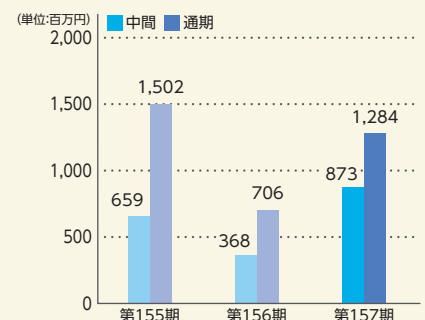
● 売上高(連結)



● 経常利益(連結)



● 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益(連結)



事業別概況

鋼管関連事業

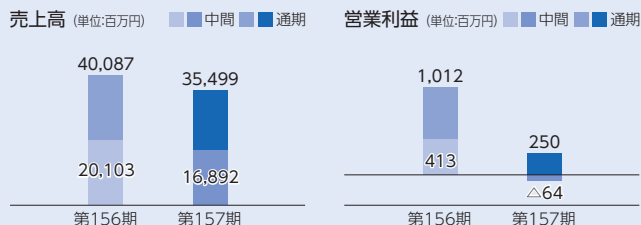
売上高
35,499百万円
前年度比 11.4%減

普通鋼製品につきましては、自動車向けを中心に鋼材需要が回復し、鋼材価格の上昇を招きました。また、建築関連では電子商取引（EC）市場の拡大に伴う物流倉庫等の需要は堅調に推移しているものの、住宅やその他の中小型物件等は引き続き低調に推移しました。

ステンレス鋼製品につきましては、これまで好調だった食品・飲料等の設備関連が低調な動きとなり、5G普及による通信需要増加の期待感の高かった半導体関連においても回復には至らなかった一方で、水処理関連は年間を通じて比較的堅調に推移しまし

た。また、ステンレス原料の値上がりを受け、ステンレス製品の販売価格の是正に努めました。

この結果、当事業の売上高は35,499百万円（前年度比11.4%減）、営業利益は250百万円（前年度比75.2%減）となりました。



自転車関連事業

売上高
425百万円
前年度比 1.3%減

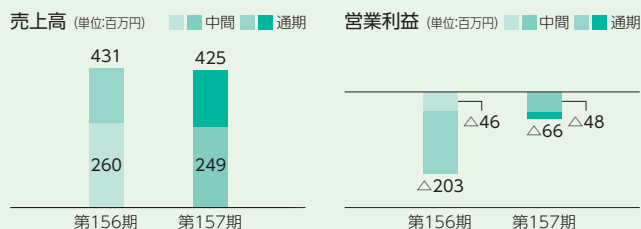
国内の自転車業界につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、生活様式の変化、通勤通学としての公共交通機関からの代替手段や、密を避けるレクリエーションアイテムとしてスポーツ自転車の需要が日本だけでなく世界的にも急速に高まりました。

しかし、この急速な需要増加により自転車部品の供給量が不足し、世界規模で供給が需要に追いつかない状況が続いています。

このような状況のなかで、「アラヤ」および「ラレー」ブランドのスポーツ用自転車についても部品供給遅延が足かせとなったものの、販売数量の確保を最優先に努めました。

また、入門用スポーツ自転車として販売を開始したアラヤブランドの「Muddy Fox」クロスバイク・マウンテンバイクは、好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は425百万円（前年度比1.3%減）、営業損失は66百万円（前年度は営業損失203百万円）となりました。



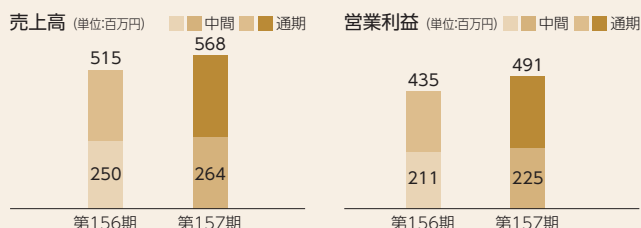
不動産等賃貸事業

売上高
568百万円
前年度比 10.2%増

不動産等賃貸収入につきましては、東京都大田区の地代収入を中心に、東京都江東区の自社ビル「アラヤ清澄白河ビル」の賃貸収入や大阪府茨木市の地代収入、関西工場リム工場跡地の地代収入など、安定した業績をあげております。

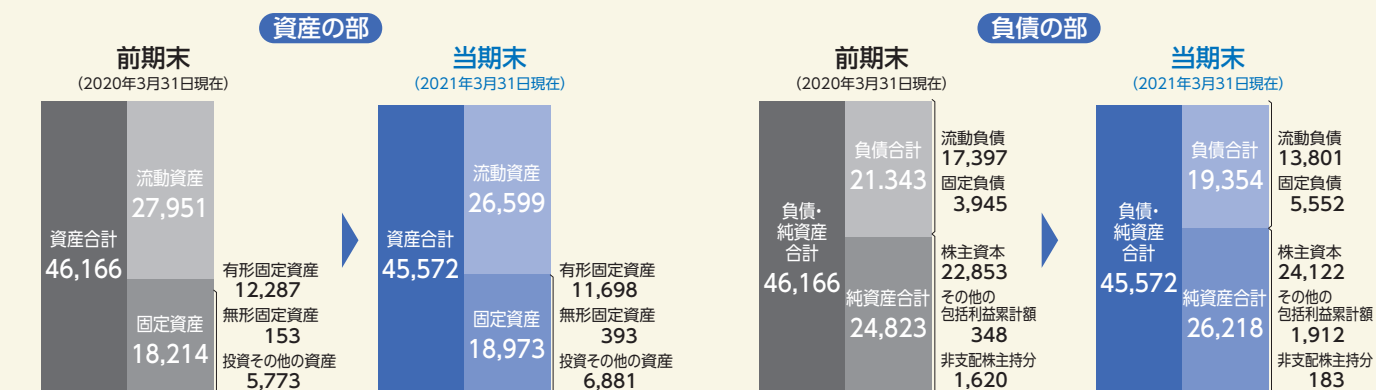
この結果、当事業の売上高は568百万円（前年度比10.2%増）、

営業利益は491百万円（前年度比13.1%増）となりました。



連結財務データ

● 連結貸借対照表 (単位:百万円)



暮らしの中の新家工業

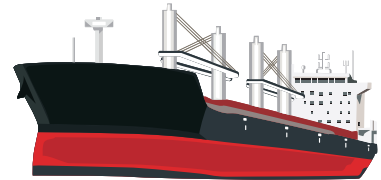
あんなところにも、こんなところにも、私たちの製品が使われています。

水管橋メーカー



水管橋の一部

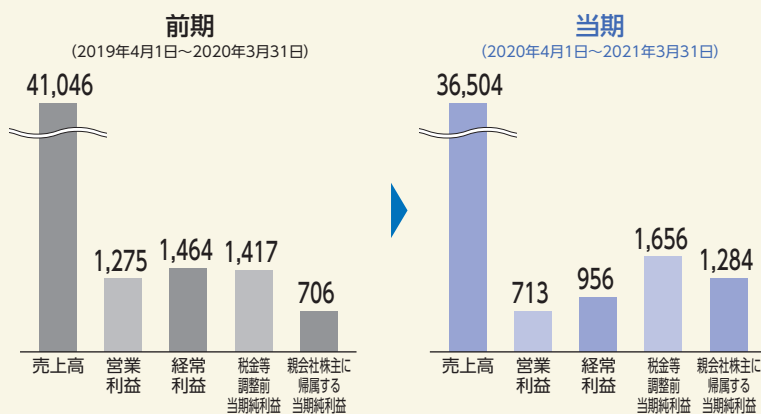
造船関連



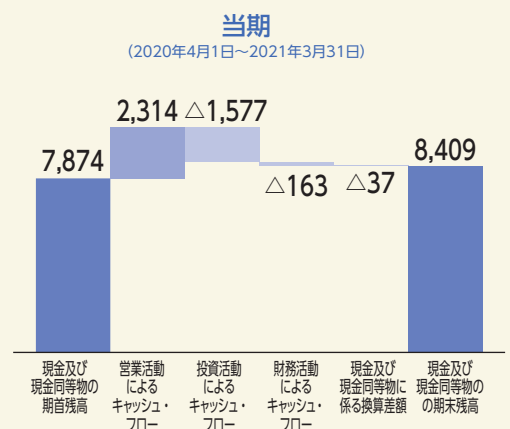
船舶用配管の一部



● 連結損益計算書 (単位:百万円)



● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



■ 会社の概要

社名	新家工業株式会社
設立	1919年11月25日
資本金	3,940,277,093円
本社	大阪府大阪市中央区南船場二丁目12番12号
営業所	営業本部 大阪府大阪市西淀川区竹島一丁目1番 東京営業所(鋼管) 東京都江東区白河4丁目4番11号 アラヤ清澄白河ビル2階 名古屋営業所(鋼管) 愛知県名古屋南区荒浜町三丁目1番地
工場	関西工場 大阪府大阪市西淀川区竹島一丁目1番 名古屋工場 愛知県名古屋南区荒浜町三丁目1番地 千葉工場 千葉県印旛郡酒々井町伊篠字大山 山中工場 石川県加賀市山中温泉上原町ル3番地
関係会社	* アラヤ特殊金属株式会社(大阪府大阪市) * 大栄鋼業株式会社(大阪府岸和田市) * ステンレスパイプ工業株式会社(大阪府堺市) * PT.アラヤ スチール チューブ インドネシア (インドネシア共和国) アトラスark株式会社(埼玉県越谷市) (*印は連結対象子会社)

■ 役員 [2021年6月24日現在]

代表取締役社長	井上 智 司
代表取締役常務	北村 哲 也
常務取締役	浜田 哲 洋
常務取締役	松尾 政 哉
取締役	市川 圭 司
社外取締役	大迫 一 生
取締役(常勤監査等委員)	安 仲 勤
社外取締役(監査等委員)	夏 住 要 一 郎
社外取締役(監査等委員)	西 尾 宇 一 郎

ホームページのご案内

<https://www.araya-kk.co.jp>



■ 株式の状況

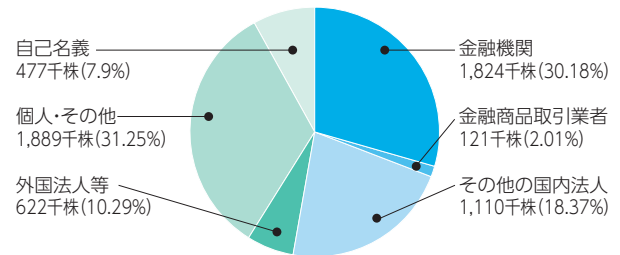
発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	6,045,326株
株主数(単元未満株主数を含む)	3,849名

■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	304千株	5.46%
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED - HONG KONG PRIVATE BANKING DIVISION CLIENT A/C 8028-394841	291	5.22
株式会社北國銀行	258	4.64
株式会社三菱UFJ銀行	258	4.64
加賀商工有限会社	210	3.77
株式会社りそな銀行	209	3.76
阪和興業株式会社	177	3.18
株式会社みずほ銀行	157	2.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	141	2.54
新家 正彦	128	2.30

(注) 1. 持株数については千株未満を、持株比率については小数点以下第三位をそれぞれ切り捨てて表示しています。
2. 持株比率は自己株式(477千株)を控除して計算しています。
3. 当社保有の自己株式を除く上位10名を記載しています。

■ 所有者別株式分布状況



(注) 株式数については千株未満を切り捨てて表示しています。

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(フリーダイヤル)0120-094-777
公告方法	電子公告 当社ホームページに掲載いたします。 (https://www.araya-kk.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。